(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開發号 特開2001-322492

(P2001-322492A)

(43)公開日 平成13年11月20日(2001.11.20)

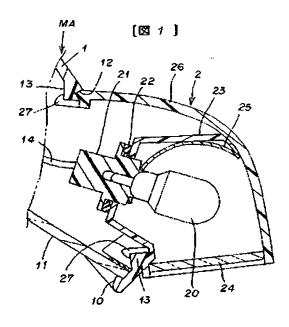
(51) Int.CL?	51)Int.CL? 織別記号			FΙ					ラーマニード(参考)		
B60R	1/00			B6	0 R	1/00			A	3D053	
	1/06					1/06			G	5 C O 2 2	
	1/08					1/08			C	5 C O 5 4	
	1/12					1/12			Α		
	21/00	621			:	21/00		621C			
			密查商求	未商求	农馆	項の数3	OL	(全	6 買)	最終質に続く	
(21)出顧番号	<u> </u>	特顧2000−149625(P200	0 - 149625)	(71)	出庭人	000000	136			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
ANTONIA O		17,2,2000		市光工業株式会社							
(22)出版日		平成12年5月16日(2000.						₹ ⊞ 57	「目10番18号		
		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		(72) 發明者 久保 宜弘							
						神奈川	県伊勢	原市	反手802	動 市光工業	
						株式会	社伊勢	原蜓	在所内		
				(74)	代理人	100059	X269				
						非理士	: 秋本	正	奥		
				F夕	-A(参考) 31	053 FF	20 Fi	28 FF2	9 FF30 FF40	
							GG	20 H	149		
						50	0022 AA	04 Ai	315 ACO	1 AC54 AC65	
							AO	66 A	C77 CAO	D	
						50	054 AA	01 Ç	404 CCO	6 CE08 CE15	
				1						6 HA30	

(54)【発明の名称】 自働車用リヤアンダーミラー装置

(57)【要約】

【課題】 部品点数や組み付け工程数等の軽減化。

【解決手段】 ランプ装置2、カメラ装置3、障害物検 出装置等のオプショナルバーツがユニット構造をなす。 この結果、部品点数や組み付け工程数等の軽減化が図ら れる。ユーザーのニーズに応じて、ミラーアセンブリM Aにランプ装置2、カメラ装置3、ランプ装置及びカメ ラ装置を装備したり、又は、なにも装備しなかったりず ることができる。ミラーアセンブリMAになにも装備し ない場合には、ミラーハウジング1の収納用関口部12 がキャップ4により覆われるので、見栄えや防水防塵効 果などが損なわれたりするような虞がない。



(2)

【特許請求の範囲】

【語求項1】 一端が草体に取り付けられるステーと、 前記ステーの他端に装備されたミラーアセンブリであっ て、正面に関口部が設けられているミラーハウジング と、前記ミラーハウジングの正面関口部に配置されたミ ラーボディーとを有するミラーアセンブリと、 前記ミラーアセンブリに装備されたオプショナルバーツ

を備えた自動車用リヤアンダーミラー装置において、 前記ミラーハウジングには、前記オプショナルバーツが 10 収納される関口部が設けられており、

前記オプショナルバーツは、ユニット構造をなり、前記 収納用闘口部の縁に取付手段により着脱可能に取り付け **られている**、

ことを特徴とする自動車用リヤアンダーミラー装置。 【請求項2】 前記オプショナルバーツは、ランプ装 置、カメラ装置、障害物検出装置のうちの1つ若しくは 複数の組み合わせからなり、

前記ランプ装置は、前記ステー及び前記ミラーアセンブ り内に配線されたハーネスコード及びコネクタを介して 20 電源に着脱可能に接続される光源バルブと、前記光源バ ルブからの光を外部に透過させるレンズとを備え、前記 収納用闘口部の縁に取付手段により着脱可能に取り付け られるユニット構造をなし、

前記カメラ装置は、前記ステー及び前記ミラーアセンブ リ内に配線されたカメラハーネスコード及びコネクタを 介してモニター装置に着脱可能に接続される鏝像装置を 備え、前記収納用関口部の縁に取付手段により着脱可能 に取り付けられるユニット構造をなし、

前記障害物検出装置は、前記ステー及び前記ミラーアセ 30 ンプリ内に配線された信号ハーネスコード及びコネクタ を介して報知装置に者脱可能に接続されるセンサを債 え、前記収納用開口部の縁に取付手段により者脱可能に 取り付けられるユニット構造をなす。

ことを特徴とする請求項1に記載の自動車用リヤアンダ ーミラー装置。

【請求項3】 前記オプショナルパーツが前記ミラーハ ウジングから取り外された後の前記収納用関口部の縁に は、前記収納用開口部を覆うキャップが取付手段により 者脱可能に取り付けられる。ことを特徴とする譲求項1 40 に記載の自動車用リヤアンダーミラー装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の層する技術分野】本発明は、自動車の後部下方 を視認する自動車用リヤアンダーミラー装置に係り、特 に、ユニット構造をなすランプ装置、カメラ装置、障害 物検出装置等のオプショナルパーツが装備された自動車 用リヤアンダーミラー装置に関するものである。

[0002]

置は、一般に、一端がサンボックスカーやライトバンや RV車等の車体に取り付けられるステーと、そのステー の他端に装備されたミラーアセンブリとを備える。前記 ミラーアセンブリは、正面に関口部が設けられているミ ラーハウジングと、そのミラーハウジングの正面開口部 に配置されたミラーボディーとを有する。前記ミラーボ ディーの反射作用により、自動車の後部下方を視認する ことができる。前記自動車用リヤアンダーミラー装置に おいては、ミラーアセンブリにランブ装置が装備された ものがある。との種の自動車用リヤアンダーミラー装置 としては、例えば、実関平6-67185号公報に記載 のものがある。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、前記の自動 車用リヤアンダーミラー装置の改良に係り、その目的と するところは、ランプ装置、カメラ装置、障害物検出装 置等のオプショナルパーツがユニット構造となることに より、部品点数や組み付け工程数等の軽減化が図られる 自動車用リヤアンダーミラー装置を提供することにあ

[0004]

【課題を解決するための手段】本発明は、上述の目的を 達成するために、ミラーハウジングには、オプショナル パーツが収納される関口部が設けられており、前記オブ ショナルバーツは、ユニット構造をなし、前記収納用關 口部の縁に取付手段により着脱可能に取り付けられてい る。ことを特徴とする。

【0005】この結果、本発明の自動車用リヤアンダー ミラー装置は、オプショナルパーツがユニット構造とな ることにより、部品点数や組み付け工程数等の軽減化が 図られる。しかも、本発明の自動車用リヤアンダーミラ ー装置は、ユーザーのニーズに応じて、ミラーアセンブ りにオプショナルバーツを装備したり、又は、なにも装 値しなかったりすることができる。

100061

【発明の実施の形態】以下、本発明の自動車用リヤアン ダーミラー装置の一実施形態を添附図面を参照して説明 する。この例は、ワンボックスカーやライトバンやRV 草等のリヤアンダーミラー装置について説明する。

【0007】図3及び図4において、Sは中空筒形状を なすステーである。このステーSの一端が亘体(図示せ ず)に取り付けられる。このステーSの他端側には、ミ ラーアセンブリMAが装備されている。このミラーアセ ンプリMAは、図1万至図4に示すように、正面10に 関口部が設けられているミラーハウジング 1 と、前記ミ ラーハウジング1の正面開口部10に配置されたミラー ボディー11とを有する。このミラーアセンブリMA は、前記ミラーハウジング1と前記ミラーボディー!! とにより中空形状をなす。前記ミラーハウジング1の背 【従来の技術】との種の自動車用リヤアンダーミラー装 50 面下部には、後述するランプ装置2. カメラ装置3、ラ

ンプ装置及びカメラ装置 (図示せず) が収納される関口 部12が設けられている。この収納用開口部12の縁に は、取付手段としての嵌合部13が一体に設けられてい る。

【0008】図1において、2はオプショナルバーツの ランプ装置である。このランプ装置2は、例えばウエッ ジバルブタイプの光額バルブ20と、前記光額バルブ2 ①がバルブソケット21及びパッキン22を介して者脱 可能に取り付けられたブラケット23と、前記光源パル ブ20からの光を外部に透過させるレンズ24と、前記 10 光源バルブ20からの光を前記レンズ24側に反射させ るリフレクタ25と、前記収納用関口部12を覆うカバ ー26とから構成されたユニット構造をなす。ユニット 構造をなず前記ランプ装置2のブラケット23及びカバ -26には、取付手段としてのランス形状の弾性係合爪 2.7が、前記嵌合部1.3に対応して一体に設けられてい る。前記光額パルブ20は、前記ステーS及び前記ミラ ーアセンブリMA内に配線されたハーネスコード14及 びコネクタ15を介して、自動車のバッテリーなどの電 額(図示せず)に者脱可能に接続されている。

【0009】図2において、3は同じくオプショナルバ ーツのカメラ装置である。前記カメラ装置3は、自動車 の後部下方の情報をキャッチして映像信号に変換する撮 像装置としてのCCDカメラ30と、前記CCDカメラ 30が回路基板31を介して取り付けられたプラケット 32と、前記収納用関口部12を覆うカバー33と、前 記CCDカメラ30を保護するレンズ35とから構成さ れたユニット構造をなず。ユニット構造をなず前記カメ ラ装置3のブラケット32及びカバー33には、取付手 段としてのランス形状の弾性係合爪34が、前記嵌合部 30 13に対応して一体に設けられている。前記CCDカメ ラ30は、前記ステーS及び前記ミラーアセンブリMA 内に配線されたカメラハーネスコード16及びコネクタ 17を介して、前記CCDカメラ30によりキャッチさ れた情報をカメラ映像として映し出すモニター装置(図 示せず) に者脱可能に接続されている。

【①①10】図3及び図4において、4はキャップであ る。このキャップ4は、ユニット構造をなす前記ランプ 装置2、前記カメラ装置3 ランプ装置及びカメラ装置 が前記ミラーハウジング1から取り外された後の前記収 40 納用開口部12を覆うものである。このキャップ4に は、取付手段としてのランス形状の弾性係合爪40が、 前記嵌合部13に対応して一体に設けられている。

【①①11】との実施形態における本発明の自動車用り ヤアンダーミラー装置は、以上の如き構成からなるもの であるから、図1に示すように、ミラーアセンブリMA にランプ装置2が装備されている場合においては、光源 バルブ20を点灯することにより、その光源バルブ20 からの光が直接、又は、リフレクタ25で一端反射され て、レンズ24を透過して外部に照射される。このため 50 ち、光源バルブと、CCDカメラと、前記光源バルブ及

に、夜間など暗いときでも、ランプ装置2の照明作用と ミラーボディーの反射作用とにより、自動車の後部下方 を視認することができる。一方、図2に示すように、ミ ラーアセンブリMAにカメラ装置3が装備されている場 台においては、CCDカメラ30で自動車の後部下方の 情報をキャッチすることにより、そのCCDカメラ30 でキャッチされた情報がカメラ映像としてモニター装置 に映し出される。このために、ミラーボディーやリヤウ インドウガラスなどが汚れているときでも、カメラ装置 3及びモニター装置の作用により、自動車の後部下方を 視認することができる。

【①①12】また、この実施形態における本発明の自動 車用リヤアンダーミラー装置は、ランプ装置2. カメラ 装置3、ランプ装置及びカメラ装置がユニット構造とな るととにより、部品点数や組み付け工程数等の軽減化が 図られる。すなわち、ランプ装置、カメラ装置。ランプ 装置及びカメラ装置がそれぞれ構成部品からなる場合、 部品点数や組み付け工程数が多くなる。なお、部品点数 や組み付け工程数などが軽減化されると、製造コストも 26 安価となる。

【①①13】しかも、この実施形態における本発明の自 動車用リヤアンダーミラー装置は、ハーネスコード14 をコネクタ15において接続し、かつ、ランプ装置2の 弾性係合爪27をミラーハウジング1の嵌合部13に弾 性係合させるととにより、図1に示すように、ミラーア センブリMAにランプ装置2を簡単に装備することがで きる。また、ランプ装置2の弾性係合爪27とミラーハ ウジング1の嵌合部13との弾性係合状態を解除し、か つ、ハーネスコード14をコネクタ15において解すこ とにより、ミラーアセンブリMAからランプ装置2を簡 単に取り外すととができる。

【0014】一方、カメラコード16をコネクタ17に おいて接続し、かつ、カメラ装置3の弾性係台爪34を ミラーハウジング1の嵌合部13に弾性係合させること により、図2に示すように、ミラーアセンブリMAにカ メラ装置3を簡単に装備することができる。また、カメ ラ装置3の弾性係合爪34とミラーハウジング1の嵌合 部13との弾性係合状態を解除し、かつ、カメラコード 16をコネクタ17において離すことにより、ミラーア センブリMAからカメラ装置3を簡単に取り外すことが できる。

【① ① 15】とのように、との実施形態における本発明 の自動車用リヤアンダーミラー装置は、ユーザーのニー ズに応じて、ミラーアセンブリMAにランプ装置2、カ メラ装置3、ランプ装置及びカメラ装置を装備したり、 又は、なにも装備しなかったりすることができる。

【①①16】なお、ランプ装置及びカメラ装置は、図示 しなかったが、例えば、前記ランプ装置2と前記カメラ 装置3とを組み合わせたものであっても良い。 すなわ

び前記CCDカメラがそれぞれ取り付けられたブラケッ トと、前記光源バルブからの光を外部に透過させるレン ズと、前記収納用贈口部12を覆うカバーとから構成さ れたユニット構造をなす。このユニット構造をなすラン ブ装置及びカメラ装置に、取付手段としてのランス形状 の弾性係合爪を、前記嵌合部13に対応して一体に設け る。光額バルブを、前記ステーS及び前記ミラーアセン ブリMA内に配線されたハーネスコード14及びコネク タ15を介して、自動車のバッテリーなどの電源に着脱 及び前記ミラーアセンブリMA内に配線されたカメラハ ーネスコード16及びコネクタ17を介して、モニター 装置に着脱可能に接続する。

【①①17】特に、この実施形態においては、ミラーア センブリMAにランプ装置2、カメラ装置3、ランプ装 置及びカメラ装置を装備しない場合には、ランプ装置 2. カメラ装置3、ランプ装置及びカメラ装置をミラー ハウジング1から取り外し、そのミラーハウジング1の 嵌合部13にキャップ4の弾性係合爪40を着脱可能に 関口部12がキャップ4により覆われることとなる。こ の結果、見栄えや防水防虚効果などが損なわれたりする ような嘆がない。

【①①18】また、この実施形態においては、ランブ装 置2、カメラ装置3、ランブ装置及びカメラ装置の一部 が収納用関口部12からミラーアセンブリMA内に収納 されるので、ミラーハウジング』の背面からのランプ鉄 置2、カメラ装置3、ランプ装置及びカメラ装置の突出 置が小であるから、追和感が小である。

スコード14及びコネクタ15、カメラコード16及び コネクタ17がステーS及びミラーアセンブリMA内に 配線されているので、安全であり、かつ、見栄えも良

【0020】しかも、この実施形態においては、ランプ 装置2、カメラ装置3、ランプ装置及びカメラ装置がミ ラーアセンブリMAに装備されるので、ランプ装置2を ミラーアセンブリMAに対して、予めミラーボディー! 1の視認範囲を照明するようにセットし、一方。 カメラ 装置3をミラーアセンブリMAに対して、予めミラーボ 40 である。 ディー11の視認範囲を撮像するようにセットし、ラン プ装置及びカメラ装置をミラーアセンブリMAに対し て、予めミラーボディー11の視認範囲を照明し及び繰 俊するようにセットすれば、ランプ装置2、カメラ装置 3 ランプ装置及びカメラ装置は、ミラーアセンブリM Aの動きと共に動くので、ランプ装置で、カメラ装置 3 ランプ装置及びカメラ装置をミラーアセンブリMA に対して単独に可動する必要がない。その分、ランプ語 置2. カメラ装置3、ランブ装置及びカメラ装置を動か す機構が不要となり、コスト安となる。

【0021】なお、上述の実施形態は、ワンボックスカ ーやライトバンやRV車等に使用された自動車用リヤア ンダーミラー装置について説明したが、本発明の自動車 用リヤアンダーミラー装置は、ワンボックスカーやライ トバンやRV車等以外のその他の自動車にも適用でき る。また、この実施形態においては、ミラーアセンブリ MAと、ランプ装置2、カメラ装置3. ランプ装置及び カメラ装置、キャップ4との取付手段が係合部13と弾 性係合爪27.34、40であるが、本発明は、その他 可能に接続する。一方、CCDカメラを、前記ステーS 10 の取付手段であっても良い。例えば、円柱形状の嵌合凸 部と円柱澤形状の嵌合凹部との嵌合。スクリュウ止め、 ボルトナット止めなどである。

【0022】そして、上述の実施形態において、オプシ ョナルパーツとしては、ランプ装置2.カメラ装置3、 ランプ装置及びカメラ装置について説明したが、本発明 におけるオプショナルバーツとしては、その他の装置か らなる場合もある。例えば、随害物検出装置である。 こ の障害物検出装置は、ステー及びミラーアセンブリ内に 配線された信号ハーネスコード及びコネクタを介して報 弾性係合することにより、ミラーハウジング1の収納用 20 知装置(ブザーやディスプレー等)に着腕可能に接続さ れるセンサと、前記センサが取り付けられたブラケット と、収納用闘口部を覆うカバーとを備え、前記収納用闘 口部の縁に取付手段により着脱可能に取り付けられるユ ニット構造をなすものである。前記オプショナルバーツ は、ランプ装置、カメラ装置、障害物検出装置のうちの 1つ苦しくは複数の組み合わせからなるものである。 [0023]

[発明の効果]以上説明したように、本発明の自動車用 リヤアンダーミラー装置は、ランプ装置、カメラ装置、 【①①19】さらに、この実施形態においては、ハーネ 30 障害物検出装置等のオプショナルパーツがユニット構造 となることにより、部品点数や組み付け工程数等の軽減 化が図られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の自動車用リヤアンダーミラー装置の一 実施形態を示し、ミラーアセンブリにオブショナルバー ツのランブ装置を装備した状態の要部の一部拡大断面図

【図2】同じく、ミラーアセンブリにオプショナルパー ツのカメラ装置を装備した状態の要部の一部拡大断面図

【図3】同じく、ミラーアセンブリからランプ装置、カ メラ装置、ランプ装置及びカメラ装置を取り外した状態 の一部断面図である。

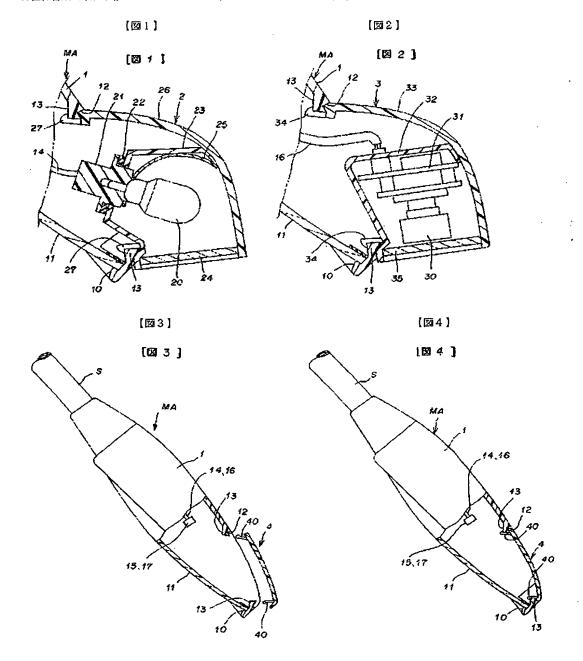
【図4】同じく、ミラーアセンブリにキャップを取り付 けた状態の一部断面図である。

【符号の説明】

S…ステー、MA…ミラーアセンブリ、1…ミラーハウ ジング、10…正面関口部、11…ミラーボディー、1 2…収納用関口部、13…嵌合部(取付季段)、14… 50 ハーネスコード、15、17…コネクタ、16…カメラ

特開2001-322492

コード、2…ランプ装置。20…光線パルプ、21…パルプソケット。22…パッキン、23…プラケット、24…レンズ、25…リフレクタ、26…カバー。27… 弾性係合爪(取付手段)。3…カメラ装置、30…CC* * Dカメラ(緑像鉄體)、31…回路基板、32…ブラケット、33…カバー、34…弾性係合爪(取付手段)、35…レンズ、4…キャップ、40…弾性係合爪(取付手段)。



		(6)	特闘2001-322492
フロントページの続き			
(51) Int.Cl.'	識別記号	Fi	f-7J-1 (参考)
B60R 21/00	621	B60R 21/00	621M
			621R
	626		626E
H 0 4 N 5/225		H 0 4 N 5/225	С
7/18		7/18	j